

Elut ご使用前に必ずお読みください。

12V車用 リアカメラ AG413-RC

取付・取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品は、自動車用の後方確認用鏡像タイプのリアカメラです。自動車以外の用途ではご使用にならないでください。ご使用前に、本書に記載されている内容をよくお読みいただき、正しくご使用ください。本製品ご使用中はこの取付・取扱説明書を紛失しないよう大切に保管してください。

○製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。
○本書の内容は予告なく変更することがあります。
○本書の著作権はMSネット株式会社にあります。
○本書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することを禁止します。
○本書に掲載されている会社名や製品名は、各社の商標および登録商標です。
○製品の使用により発生した損害にはいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

【お客様へのお願い】

本製品の取り付け・配線には、専門技術、専門工具と経験が必要です。お買い上げの販売店、もしくは取り付け専門業者での取り付けを依頼してください。

【販売店様へのお願い】



取り付け完了後は、本書をお客様へお渡しください。お客様へお車を引渡すとき、本書をお客様にご覧いただくようお声掛けをしてください。

1. 安全上の注意 必ずお守りください

















こちらに記載された注意事項は、お使いになる方や周囲の方への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。注意事項は誤った取り扱いや使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分けで表示し説明しています。

 警告 「死亡する」または「重傷を負う」ことに繋がる可能性が想定されます。	 注意 「傷害を負う」または「物的損害を負う」ことにつながる可能性が想定されます。
--	---








お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けで表示し説明します。

 この記号はしなければならない「強制」の内容を示します。	 この記号はしてはいけない「禁止」の内容を示します。	 この記号は気を付けていただきたい「注意」の内容を示します。
--	---	---

警告

-  本製品は後退時の後方の安全確認を補助するためのものです。後方の障害物等に対する安全を保障するものではありません。車を運転の際、必ず運転者ご自身で目視等により安全確認を行ってください。
-  必ず定められた電圧(12V車専用)でご使用ください。*12V車以外にはご使用できません。12V車以外で使用すると、発煙・発熱・発火・故障などの原因となります。
-  本製品を取り付ける前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。感電・発煙・発熱・発火・故障などの原因となるおそれがあります。
-  故障・破損した場合、もしくは故障・破損したと思われる場合には、すぐに使用を中止し販売店へ点検・修理依頼をしてください。そのまま使用を続けると、感電・発煙・発火の原因となるおそれがあります。
-  ケーブル類は運転の妨げにならないように絶縁テープ等で固定してください。運転の妨げにより、交通事故の原因や負傷のおそれがあります。
-  ケーブルの被覆がない部分は、テープ等で絶縁してください。金属部分と接触ショートして、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
-  車から取り外した部品は確実に元に戻してください。車の機能が正しく動作しないおそれがあります。
-  本製品および付属品はいかなる理由があっても解体・改造はしないでください。感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
-  取り付け時、保安部品(ステアリング、ブレーキ等)のボルト・ナットを絶対に使用しないでください。制動装置不良等、交通事故や負傷の原因になるおそれがあります。
-  ケーブルの配線時、金属部分や高温部に接触させないでください。ケーブルの被覆がダメージを受け、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
-  ケーブル類は切断したり、切断部から分岐させないでください。感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
-  車体に穴をあける等の加工を行う場合は、パイプ類・燃料などのタンク類・電気配線などに干渉や接触をさせないでください。また、加工部分には絶縁性グロメット等により防水処理や金属部のエッジ処理をしてください。
-  本製品の穴やすき間にピンや針金等を入れないでください。感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
-  小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。誤って飲み込んでしまった場合は、すぐに医師へご相談ください。
-  本機は日本国内で走行可能な車両専用となります。その車両以外への取り付け、および日本国外での販売・使用を禁じております。違反された場合について、当社は一切の責任を負いません。
-  本製品を使用し発生した人身・物損事故、車両故障・損傷等について、当社は一切の責任を負いません。

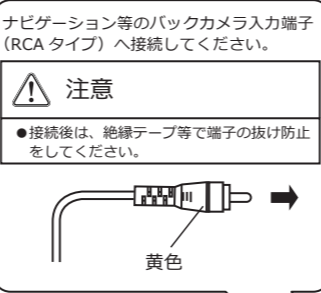
注意


-  ケーブル類は、ドア、ねじ部分、シートレールなどの可動する部分にはさまれないように配線してください。断線やショートにより、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
-  コネクター部は車内に引き込み、確実に接続してください。接続部分は、絶縁テープなどで巻いてください。機能が正しく動作しないおそれがあります。
-  万が一本製品を落下させたり、強い衝撃を与えてしまった場合は、販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
-  取り付け完了後は、本製品と車両電装品の動作確認をしてください。動作確認しない状態で、配線等に間違いがあると、本製品または車両電装品が正しく動作しないおそれがあります。
-  自動洗車機または高圧洗浄機で洗車はしないでください。カメラ内部に水が入り、故障の原因や機能が正しく動作しないおそれがあります。
-  リアカメラのケーブル類は、車両アンテナやテレビアンテナのケーブルから離して配線してください。受信感度低下やノイズ発生等の原因となるおそれがあります。
-  車両サイズをオーバーするところには取り付けしないでください。事故や負傷のおそれがあります。

2. 取り付け・接続例


作業を行う前に、必ずバッテリーの(−)端子を外してください。

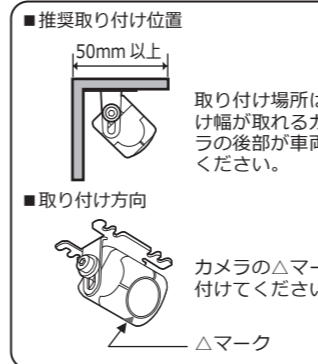
接続方法(参考) ※イラストはイメージです。




 **注意**

- 接続後は、絶縁テープ等で端子の抜け防止をしてください。

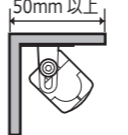




 **注意**

- カメラの前面部は「道路運送車両の保安基準第18条第1項第2号」に準拠しています。保安基準に適合させるために以下“推奨取り付け位置”に取り付けてください。

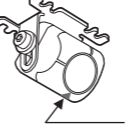
■推奨取り付け位置



50mm以上

取り付け場所は、約50mm以上の貼り付け幅が取れるガーニッシュの下面等、カメラの後部が車両に隠れるように取り付けてください。

■取り付け方向



カメラの△マークが下になるように取り付けてください。

△マーク

注意

- 本製品はバックカメラ入力端子(RCAタイプ)のあるナビゲーション等へ接続可能です。
- 取り付けは接続する機器側の説明書に従って配線・設定を行ってください。
- 車種や組み合わせる機器によって、別途ケーブルが必要な場合や接続ができない場合があります。
- 取り付けする前に仮接続をして、正常に動作することを確認してください。接続機器によっては機器側の設定が必要な場合があります。詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- カメラはナンバープレート付近に取り付けますが、ナンバープレートを隠さないようにできるだけ中央付近に貼り付けてください。
- 取り付け面の汚れ(ゴミ、油等)をきれいに拭きとってから取り付けてください。
- フッ素樹脂処理された、塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。
- カメラが車体やリアワイパーに当たらないように取り付けてください。
- 気温が低いとき(20℃以下)は、ドライヤーなどで取り付け面を温めてから、取り付けしてください。
- 取り付け後、24時間以内は雨に濡らしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。
- 接続が終わったら、外しておいたバッテリーの(−)端子を元のように戻し、ブレーキランプ、バックランプ、ウインカー等が正常に動作するか確認してください。
- シフトレバーをリバースに入れた時のカメラ映像の表示方法は接続機器の取扱説明書をご覧ください。

3. カメラの角度調整

カメラ本体を取り付けたら、バンパーまたは車両後部がモニターの下側に映るようにカメラの角度と高さを付属のL型レンチを使用して調整してください。調整後はしっかりとネジを締め付けてください。L型レンチは紛失しないよう大事に保管してください。

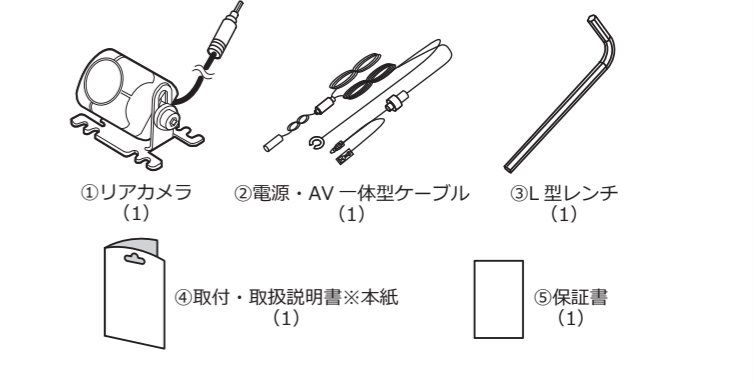


注意

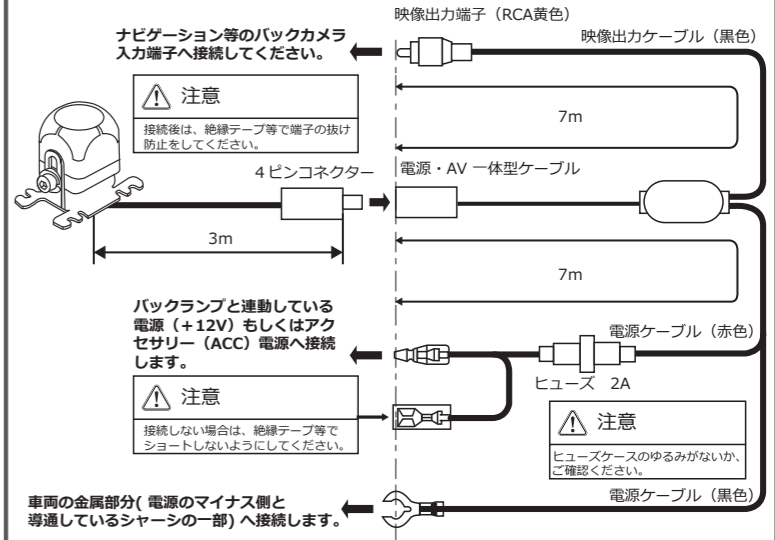
- 本製品は広角レンズを使用しておりますので、実際の距離感とは異なる場合があります。
- 定期的ねじのゆるみや、ブラケット等がはがれていないか確認をしてください。
- 太陽光を直接撮像しないでください。焼付け現象の原因となります。
- レンズ表面が汚れた時は、柔らかい布で乾拭きもしくは水拭きをしてください。シンナー等の揮発性の物は使わないでください。

内容物

ご使用いただく前に、以下の梱包品がそろっているかご確認ください。梱包品に不足や破損等がございましたら、販売店にご連絡ください。



製品仕様



■製品仕様

出力映像	鏡像(後方確認用)
使用電圧	12V(DC9V～16V)
アース方式	マイナスアース方式
消費電流	最大 70mA
センサー	CMOS 1/3 inch カラー
画素数	960 x 576 (55万画素)
水平解像度	700 TV LINE
照度範囲	0.5~100,000lux
画角	水平 132°、垂直 106°
F値	2.3
TVシステム・映像出力	NTSC方式 1.0Vp-p (75Ω)
ガイドライン	無
防塵防水機能	IP68仕様
動作温度範囲	-20～+70℃
保存温度範囲	-20～+75℃
本体サイズ	約 W19×D19×H26.0 mm
本体質量	約 78g (3mケーブル含む)
生産国	中国

■発売元

 **MSネット株式会社**

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-15-2

製品サポートセンター 050-3734-7461
〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町4-1-16 URL: elut.jp
受付時間:月曜日～金曜日10時～12時/13時～17時
(祝祭日、休業日、夏季休暇、年末年始除く)

Elut、ElutロゴマークはMSネット株式会社の登録商標です。記載の商標及び商品名は各社の商標及び登録商標です。Copyright © MSnet Co., Ltd.